科目名（Eng）	工業英語Ⅱ（Technical Communication Ⅱ）								
担当教員	酒巻 健司								
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学習単位科目
	物質工学科	5	前期	必修	1	(15)	専門	A	○
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(C-5). (F-4). (F-5). (F-6). 卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2). 6). JABEE基準1(1)との対応：(f).								
授業の概要と方針	自然科学の研究対象は普遍的な事実であり、その経過や成果は国際的である。本講義では、全世界で通用する科学英語において、科学者や技術者に必要な読解、語彙、ライティング、リスニング、発音、ディスカッション等の初歩を概説する。								
到達目標	①英語の科学論文を参考文献として読みこなすことができる読解力を養う。 ②論文によくでてくる科学英語基礎表現（数字・式、グラフ、実験機器）を理解し、現場でつかわれる英語力を育成する。 ③短く無駄がない<Concise>具体的<Concrete>正確<Correct>な3C英語を表現できる。 ④科学英作文の課題演習により、英語のアタマを磨く。								

授業計画

	週	授業項目	理解すべき内容	事前学習
前期	1	科学専門用語，語彙	単語力，文法力，動詞の使い方の自己点検	教第１章1
	2	英語論文　読解法(1)	冠詞，抽象名詞の使い方	教第１章1-3,5
	3	英語論文　読解法(2)	過去・現在・現在完了形のニュアンスの違い	教第１章4,8,9
	4	英語論文　読解法(3)	can，willの違い，確からしさをどう表現するか	教第１章6
	5	英語論文　読解法(4)	withとbyの本当の意味，現在分詞，過去分詞	教第１章7
	6	英語論文　読解法(5)	決まり文句，論文独特表現，慣用表現，副詞、副詞句	教第１章10,11
	7	中間試験	第７週に５０分の試験を実施する	
	8	その解説	解答例の配布と解説	
	9	科学基礎表現(1)	数字・数式の読み方，図・表・グラフの読み方	教第４章1-4
	10	科学基礎表現(2)	時間，位置，方向，距離，色	教第４章1-4
	11	科学基礎表現(3)	科学機器・装置の読み方，記号，図形の読み方	教第４章5
	12	有名論文を読む(1)	自分の分野の英語論文を選択，主語と動詞の対応	教第２章
	13	有名論文を読む(2)	その英語論文を読解する	教第２章
	14	有名論文を読む(3)	ネイチャーのトピックスを英語で読む	配布プリント
	15	期末試験の解説，総括	解答例配布と解説，今後の科学英語の学習展望	教第３章

試験について	定期期末試験は５０分で実施する。許容事項：該当なし
評価方法	定期試験成績を７０％、小テストや課題演習を３０％として、総合的に評価する。
教科書	リーディング科学英語―早く正確に読みこなすコツ，小沢昭弥・山下正通・長　哲郎，化学同人
参考書	(1)科学英文技法，兵藤申一，東大出版会 (2)ポイントで学ぶ科学英語論文の書き方，小野義正，丸善 (3)理化学英和辞典，研究社 (4)ENGLISH FOR SCIENTISTS, Tom Gally, 研究社 (5)The ACS Style Guide: 3rd Edition (OXFORD UNIVERSITY PRESS)
関連科目	物理化学Ⅲ，材料工学
履修上の注意	日頃から、ネイティブスピーカーのテープを聞く、留学生と英語で会話、卒論で英語論文を輪読するなど、英語と身近に親しむこと。